

G 2023/7/9(日)9:30-17:00

第1回がんプロフェッショナル研修会

「膵臓診療ガイドラインを理解し薬剤師として患者ケアを行う」

〔講演〕／〔症例検討〕／〔SGD〕症例スモールグループディスカッション

- * 終了後、症例サマリーを作成、期日までに提出して頂きます。
- * プログラム全てを受講し、課題を提出した受講者にのみ単位認定いたします。

講座情報

膵臓診療ガイドラインを理解し薬剤師として患者ケアを行う

「薬剤師が知っておきたい膵癌診療ガイドラインのポイント」

尾阪将人

膵癌は極めて予後の悪い癌の代表であるが、最近の化学療法の進歩や集学的治療の開発により徐々にではあるが予後の改善が見られている。また、昨今は QOL の改善を意識した治療法など、膵癌診療においても多角的なアプローチが必要となってきた。本講演では、膵癌診療の現状と今後の課題について、2022 年に改訂された膵癌診療ガイドラインに基づき解説する。

《学習到達目標》

- ・膵癌の病態や病期診断について理解する
- ・各病期ごとに治療方針について理解する
- ・膵癌の化学療法について理解する
- ・膵癌化学療法の有害事象について理解する

「保険薬局での疼痛緩和コントロールの実践」

村田 勇人

がん医療においてがん性疼痛管理は重要なポイントである。現在、医療用麻薬は、疼痛治療で重要な役割を担っており、外来での使用量も増加している。一方、医薬分業が普及し、医療用麻薬は院外処方となり、薬局で服薬指導を行う場合が非常に多くなっている。しかしながら、がん性疼痛管理における治療医療機関と薬局の連携については、まだ模索段階にあって普及しているとはいえない。

今回、かかりつけ薬局と病院が連携し、がん性疼痛をマネジメントすることで、副作用の早期発見、患者の安心・安全、医師の負担軽減など、医療の質の改善に寄与すると考えられる事例を紹介する。

《学習到達目標》

- ・保険薬局でのがん性疼痛のマネジメントを理解する。

「症例検討」薬剤師が行うべき膵がん患者のトータルマネジメント」

横川 貴志

膵がんは、発見時に腫瘍性疼痛や合併症を併発していることが多いがん腫です。そのため、がん化学療法の副作用以外の要因を視野に入れた上で、患者状態を客観的に評価する能力が求められます。2022 年に改定された膵癌診療ガイドラインでは、医師、薬剤師、看護師など多職種が改定作業に参画し、治療指針

のみならず、支持療法、疼痛、栄養など幅広い指針が作成されました。これは、各分野のプロフェッショナルが、目の前の患者に必要なマネジメントを実践することを期待するものです。今回の課題症例では、膵がん患者における症状評価のポイント、フォローアップの実践について習得を目指します。がん患者に関わる各々の立場を見つめ直し、一歩前進する機会にできればと考えています。

《学習到達目標》

- ・膵がん化学療法の標準レジメンを理解する。
- ・膵がん化学療法の副作用評価に必要なポイント（発現時期、発症様式など）を理解する。
- ・症状を客観的に評価する指標（CTCAEによる Grade 評価、NRS 評価等）について理解する。

講演者情報

「薬剤師が知っておきたい膵癌診療ガイドラインのポイント」

尾阪将人

がん研究会有明病院肝胆膵内科 副部長

プロフィール

<略歴>

1999年 防衛医科大学校卒業
2001年5月～2003年7月 自衛隊舞鶴病院
2003年8月～2007年3月 淀川キリスト教病院 消化器内科
2003年 がん研有明病院 化学療法科
2013年6月～ がん研有明病院 消化器内科副医長
2017年4月～ がん研有明病院 肝胆膵内科医長
2018年12月～がん研有明病院 肝胆膵内科副部長

<認定資格>

日本内科学会認定内科医・指導医
日本がん治療認定医
消化器専門医
消化器内視鏡専門医
がん薬物療法専門医・指導医
日本膵臓学会指導医

<所属学会・委員等>

日本内科学会
日本臨床腫瘍学会
日本癌治療学会
日本消化器病学会

日本消化器内視鏡学会
日本肝臓学会
日本膵臓学会
日本胆道学会
肝がん研究会
希少がん研究会
肝臓癌分子標的研究会
ASCO
ESMO

日本臨床腫瘍学会協議員
日本臨床腫瘍研究グループ(JCOG)肝胆膵グループ事務局
日本膵臓学会 膵癌診療ガイドライン改訂委員
日本癌治療学会 GIST 診療ガイドライン改訂委員
HBOC 診療ガイドライン作成委員

主要著書・参考文献

膵癌診療ガイドライン 2022 年版

「保険薬局での疼痛緩和コントロールの実践」

村田 勇人

クオール株式会社 関東第一薬局事業部 統括主任

プロフィール

<略歴>

2010年4月 クオール株式会社入社

2013年8月 港北店 配属

2019年4月 関東第一薬局事業本部 統括主任

<認定資格>

外来がん治療専門薬剤師

<所属学会・委員等>

日本医療薬学会

日本薬局学会

日本臨床腫瘍薬学会

「症例検討」「薬剤師が行うべき膵がん患者のトータルマネジメント」

横川 貴志

がん研究会有明病院 薬剤部チーフ

プロフィール

<略歴>

2003年 明治薬科大学 薬学部 卒業
2003年 東大宮総合病院（現：彩の国東大宮メディカルセンター）入職
2005年 東武薬局 入職
2006年 公益財団法人がん研究会有明病院 薬剤部 入職
2017年 公益財団法人がん研究会有明病院 薬剤部 チーフ
2021年 慶應義塾大学 博士（薬学）取得

<認定資格>

日本医療薬学会認定 がん専門薬剤師、がん指導薬剤師

<所属学会・委員等>

日本膵臓学会 膵癌診療ガイドライン改定委員
日本臨床腫瘍薬学会 臨床研究委員会委員
日本病院薬剤師会 がん薬物療法専門薬剤師部門試験委員会委員

<受賞歴等>

第60回日本癌治療学会学術集会（2022）最優秀演題賞